



# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 (商品名)	ホクサンベフラン液剤 25
会社名	ホクサン株式会社
住所	〒061-1111 北海道北広島市北の里 27 番地 4
担当部門	農業科学研究所
TEL	011-370-2103
FAX 番号	011-370-2070
緊急連絡先	営業部 業務課
TEL	011-370-2333
e-mail	gyoumuka@hokusan-kk.jp
推奨用途及び使用上の制限	農薬
整理番号	22579-2

## 2. 危険有害性の要約

### 【GHS 分類】

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (吸入：粉じん・ミスト)	区分 2
	皮膚腐食性・刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分 2A
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	区分外
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分 1

\*ここに記載のない項目は分類対象外か分類できない。

### 【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	(健康有害性) 飲み込むと有害 吸入すると生命に危険 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (水生毒性) 水生生物に非常に強い毒性
注意書き	安全対策 子供の手の届かないところに置くこと。



- 使用前にラベルをよく読むこと。
- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 呼吸用保護具、保護手袋、保護眼鏡又は保護面を着用し、ミストの吸入を避けること。
- 取り扱い後はよく手、顔等を洗い、汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- 本剤、希釈液を河川、湖沼、海などに漏出させないこと。
- 応急措置 飲み込んだ場合、うがいをさせ、多量の水を飲ませて嘔吐させた後、速やかに医師の手当てを受けること。但し、意識のない場合や痙攣のある場合は吐き出させないこと。
- 吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合、大量の水と石鹸で洗い、異常を感じた場合は医師の手当てを受けること。
- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も、洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の手当てを受けること。
- 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。
- 漏出物はウエスで拭き取るか砂等に吸着させ、密閉容器に回収すること。
- 保管 容器を密閉して換気の良いところで施設して保管すること。
- 廃棄 内容物、容器は、産業廃棄物処理業者等に廃棄処理を委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物  
農薬の種類名 ホクサンベフラン液剤 25

化学名又は一般名	1,1'-イミノオジ(オクタメチレン)ジグアニジウム=トリアセタート	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	メタノール	酢酸
別名	イミノクタジン酢酸塩	—	—	氷酢酸
化学式	末尾に記載	—	CH <sub>3</sub> OH	CH <sub>3</sub> COOH
含有率	25.0%	5.0%	3.0%	1.0%
CAS No.	57520-17-9	84133-50-6	67-56-1	64-19-7
官報公示整理番号				
化審法	2-1781	7-79	2-201 (優先評価化学物質)	2-688
安衛法	なし (公表化学物質扱い)	なし (公表化学物質扱い)	なし (公表化学物質扱い)	なし (公表化学物質扱い)

水等 含有量 66.0%

4. 応急措置

- 吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合： 大量の水と石鹸で洗い、異常を感じた場合は医師の手当てを受けること。
- 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。異常を感じた場合は医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合： うがいをさせ、多量の水を飲ませて嘔吐させた後、速やかに医師の手当てを受けること。但し、意識のない場合や痙攣のある場合は吐き出させないこと。



血圧低下を起こすことがあり、この場合はノルアドレナリンの投与、活性炭による胃洗浄が有効である。

**5. 火災時の措置**

消火剤： 大量の水、二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤  
 使ってはならない消火剤： ー  
 火災時の特有の危険有害性： 有毒ガス発生の可能性があるため、付近の住民を避難させる。  
 特有の消火方法： 不燃性  
 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動できない場合、容器に放水し、冷却する。河川など環境へ流出しないように、砂等で堰を作る。  
 消火を行う者の保護： ー

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項： 必ず保護具を着用し、風上で作業をする。  
 保護具及び緊急措置： 保護具については「暴露防止措置」を参照の事。  
 環境に対する注意事項： ー  
 封じ込め及び浄化方法： 漏出した場所に砂等で堰を作り、液が広がらないようにし、スコップ等で容器に回収する。砂等を用いてできるだけ回収する。  
 回収した後は、中性洗剤等の分散剤で処理し、多量の水で洗う。この廃液を河川・用水路に流してはならない。  
 二次災害の防止策： ー

**7. 取扱い及び保管上の注意**

取扱い  
 技術的対策： 取り扱う場合は、保護具着用のこと。保護具については、「暴露防止措置」参照の事。  
 局所排気・全体換気： 乾燥した局所排気装置等の換気装置のある場所で取扱う。  
 安全取扱い注意事項： ー  
 接触回避： ー  
 保管  
 技術的対策： 容器を密閉して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。  
 保管条件： ー  
 混触危険物質： ー  
 容器包装材料： ー

**8. ばく露防止及び保護措置**

設備対策： 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。  
 管理濃度： メタノール 200ppm (厚生労働省)  
 許容濃度： メタノール 260mg/m<sup>3</sup> (2009 日本産業衛生学会)、TWA 200ppm (2009ACGIH)  
 酢酸 10ppm (2009 日本産業衛生学会)、TWA 10ppm、STEL 15ppm (2009ACGIH)  
 保護具：  
 呼吸器の保護具 有機ガス用防毒マスク  
 手の保護具 保護手袋：ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋  
 眼の保護具 保護眼鏡：ゴーグル型



皮膚及び身体の保護具 材質を特定しないが、長袖・長ズボン。つなぎ服の着用を推奨する。

9. 物理的及び化学的性質

外観：	淡黄色液体
臭い：	特異臭
pH：	—
融点・凝固点：	140.3~145.6°C（イミノクタジン酢酸塩のデータ）
沸点、初留点及び沸騰範囲：	—
引火点：	検出されず
燃焼又は爆発範囲：	—
蒸気圧：	0.0000398Pa（イミノクタジン酢酸塩のデータ）
比重：	1.037（20°C）
溶解度：	76.4g/100g（水 25°C）（イミノクタジン酢酸塩のデータ）
n-オクタノール／水分配係数：	<-2（正確な値は測定できず）（イミノクタジン酢酸塩のデータ）
自然発火温度：	—
分解温度：	—
粘度	12.0mPa・s（25°C）

10. 安定性及び反応性

安定性：	—
危険有害反応可能性：	—
避けるべき条件：	—
混触危険物質：	—
危険有害な分解生成物：	—

11. 有害性情報

急性毒性：	経口	LD <sub>50</sub>	980mg/kg（ラット♂）、1,050 mg/kg（ラット♀）
	経皮	LD <sub>50</sub>	>2,000mg/kg（ラット♂♀）
	吸入	LC <sub>50</sub> (4Hr)	0.073mg/L（ラット）
皮膚腐食性・刺激性：	強い刺激性（ウサギ）		
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：	強い刺激性（ウサギ）		
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	皮膚感作性 陽性（モルモット）		
生殖細胞変異原性：	Ames 試験	陰性（純度 99.7%イミノクタジン酢酸塩のデータ）	
	染色体異常試験	陽性（純度 98.6%イミノクタジン酢酸塩のデータ）	
	小核試験（マウス）	陰性（純度 98.6%イミノクタジン酢酸塩のデータ）	
発がん性：	—		
生殖毒性：	—		
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：	—		
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）：	—		
吸引性呼吸器有害性：	—		

12. 環境影響情報

環境影響情報 水生生物に非常に強い毒性



生態毒性：	コイ (96 時間)	LC <sub>50</sub>	49.8mg/L
	ミジンコ (48 時間)	EC <sub>50</sub>	1.4mg/L
	藻類 (0-72 時間)	ErC <sub>50</sub>	0.022mg/L
残留性・分解性：	—		
生体蓄積性：	—		
土壤中の移動性：	—		
オゾン層への有害性：	—		

**13. 廃棄上の注意**

残余廃棄物・容器及び包装： 保護具を着用のこと。保護具については、「暴露防止措置」参照の事。  
 内容物は、そのまま又はおが屑等に吸収させ、アフターバーナー及び排ガスクラバー付きの産業廃棄物焼却炉を用い、保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所で、少量ずつ焼却する。  
 燃え殻は、産業廃棄物として処理する。  
 容器は、都道府県の規則に従って、廃棄すること。

**14. 輸送上の注意**

国内規制 陸上規制情報： 国内道路輸送規制1 毒物及び劇物取締法（劇物）  
 国連分類（クラス）： 6.1（毒物）  
 容器等級： II  
 国連番号： 2902（その他の殺虫殺菌剤類）  
 海洋汚染物質： 該当  
 特別の安全対策： 荷役中の取扱いは、慎重丁寧に行い、手かぎの使用・転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。  
 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。  
 運搬ルートは法令で禁止されているルートでないことを確認し（指定されたトンネル等）、毒劇物が漏洩した場合を想定して被害が最小限となるルートを選定する。  
 事故時の応急処置等を記載した「緊急時の処置要領（イエローカード）」を運転するものに交付するとともに、周知徹底すること。  
 運搬する毒劇物が持ち去られないように厳重に管理する。

**15. 適用法令**

農薬取締法： 第 22579 号  
 労働安全衛生法： 名称等を通知・表示すべき有害物（法第 57 条）  
 酢酸（政令番号 第 176 号）、メタノール（政令番号 第 560 号）  
 消防法： 非該当  
 毒物および劇物取締法： 劇物（指定令第 2 条）  
 1,1'-イミノジ（オクタメチレン）ジグアニジン、その塩類及びこれらのいずれかを含有する製剤  
 化学物質管理促進法： 第 1 種指定化学物質（法第 2 条第 2 項、施行令第 1 条別表第 1）  
 ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る。）（政令番号 第 407 号）  
 道路法： 車両の通行の制限（施行令第 19 条の 13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第 12 号・別表第 2）

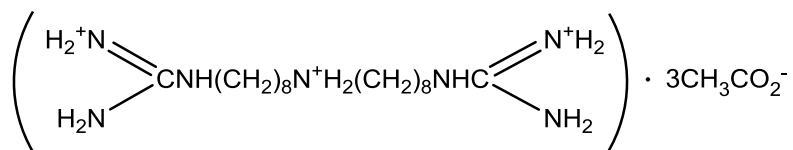


16. その他の情報

記載内容の問合せ先：           ホクサン株式会社 営業部 業務課  
〒061-1111 北海道北広島市北の里 27 番地 4           TEL 011-370-2333

引用文献：                       ペフラン液剤 25 安全データシート（日本曹達株式会社発行、2016年6月1日、5版）

免責条項：                       記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実用を前提としたものであって、特別な取扱いをする場合は用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。



CAS 番号：                       57520-17-9  
化学名：                       1, 1'-イミノジ（オクタメチレン）ジグアニジニウム=トリアセート